

学校再編だより

第二中学校

—第4号—

—保護者と地域の協働による検討会議—

令和7年10月発行

旭市教育委員会教育総務課 学校再編室

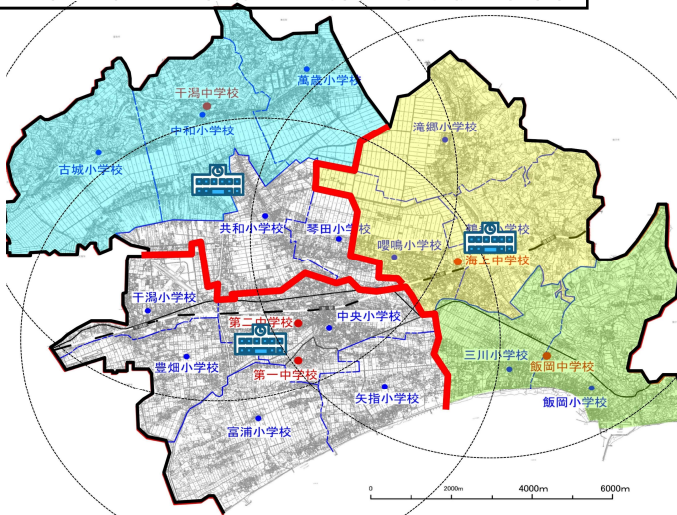
(仮称)北統合中学校にかかる 第3回第二中学校地域検討会議を開催しました

9月25日(木)午後6時30分から旭市役所1階市民ホールにおいて、第3回第二中学校地域検討会議を開催しました。

今回の会議では、学校再編計画策定委員会での検討経緯や(仮称)北統合中学校の概算事業費を説明した後、基本方針で掲げる『琴田小・共和小・萬歳小・中和小・古城小の5つの学区を対象に、中学校を新設する』ことについて、全員から賛否を述べてもらいました。

委員からは、「この生徒数で70億円掛けての新設はもったいない」、「生徒数が減っていく中で新しい学校を建てるメリットがわからない」、「二中か海上中に干潟地域の子供がスクールバスを活用して通うのがいい」、「何を最優先で考えたらいいのか判断しかねる」、「北中の将来的な人数を見ると不安になる気持ちも正直あるが、再編には賛成」などの意見がありました。(意見の詳細は裏面に掲載)
全体的には基本方針に内容に対して「反対」の意見が多い結果となりました。

基本方針通りに再編した場合の中学校配置図



北統合中 概算事業費

・土地購入(農地)	3億円
・建設工事	50億円
・設計業務	2億円
・外構工事	5億円
・その他(盛土、周辺整備等)	約10億円
合計	約70億円

※あくまで現時点での試算となります。

第4回会議開催予定 日時:令和7年10月30日(木) 午後6時30分から
場所:旭市役所 1階市民ホール

※この会議は傍聴することができますが、会場内のスペースの関係により定員を10名とします。あらかじめご了承ください。

第3回第二中学校地域検討会議で出た主な意見

委員から出た意見を要約して掲載しています。

○干潟小も含めた形がよかったと思うので再度検討してもらいたい。今の干潟中を建て替えることは可能なのか知りたい。

○中学校を新設することで子供の数が増えるのなら賛成だが、少子化の進む今の時代で新設することには疑問が残る。既存の学校を利用して、スクールバスでの対応を考えるべき。

○前回の資料を見ると、令和19年には南統合中と合わせても1学年七クラスなので、一緒にしていいと思う。コミュニティバスのルートや時間を見直して活用すれば費用も抑えられる。

○この生徒数で70億円を掛けての新設はもったいないので、スクールバスを活用して既存の学校を利用するのがいいと思う。

○基本方針の内容には反対。干潟中の生徒が二中に入った場合にどのくらいの人数になるのか知りたい。

○本当に無理をしてでも新設する意味があるのか、不透明なことが多すぎるので反対せざるを得ない。既存の学校を活用して、浮いた費用で設備面を充実させたほうがいいと思う。

○事業費は高額だと思うが、二中の送迎の問題を聞くと、送迎のしやすい、魅力的な新しい中学校を作ってもらえるといいと思った。

○話を聞いていても新設するメリットが特にないと感じた。干潟中には申し訳ないが、二中か海上中に行ってもらったほうがいいと思う。

○どちらかと言えば賛成だが、大金が掛かるのは間違いないので、別の方法で済むのならそれもありだと思う。

○基本方針には反対。一度学校を建てると維持費などの莫大なお金も掛かってくるので、子供が減っている中で新しく建てるのが本当に正しいのか、よく考えるべき。

○基本方針には反対。干潟小と豊畑小を含めて7学区での新設なら賛成。新しく建てるのなら数十年後には小中一貫校にすることを考えたかどうか。

○北中の将来的な人数を見ると不安になる気持ちも正直あるが、再編には賛成。

○70億という金額と生徒数を考えると2校で十分だという気持ちもあるが、そうなった場合に学級数が足りるのか、スクールバスのバス停がどこになるのか、心配なところもあるので悩んでいる。

○今の段階ではまだ判断しにくい。もっとこういう形の学校運営をしたいという前向きな案が出てくれば意見も変わってくるのではないかな。

○何を最優先で考えたらいいのか、判断材料が明確になっていないので判断しかねている。

○新しく学校を建てるにも関わらず、北中が市内で一番少ない人数の中学校になるので反対。中央小が一中に行き、干潟中が二中に行けばいいと思う。

○生徒数が減っていく中で新しい学校を建てるメリットがわからないので反対。

○基本方針には反対。二中、海上中、飯岡中の比較的新しい校舎を活用して、スクールバスを出す方向性がいいと思う。

○まだ賛成か反対か迷ってはいるが、干潟中にスクールバスを出して海上中に行ってもらったほうがいいと思う。

○新設費用の70億円と10年後の人数が縮小してくることを踏まえると、今の二中か海上中に干潟地域の子供がスクールバスを活用して通うのほうがいいと思う。

○干潟地区の方には二中や海上中に分かれてもらい、スクールバスで通うのが安全かつ合理的だと思う。新設自体は反対ではないが、お金の面で正直不安を抱いている。

※干潟中学校地域検討会議の意見はホームページよりご覧いただけます。

学校再編ホームページ

学校再編基本方針の説明動画

北統合中学校の説明動画

地域検討会議



【お問い合わせ先】 旭市教育委員会教育総務課学校再編室

TEL:0479-85-8614 FAX:0479-62-5855

Email:kyo-saihen@city.asahi.lg.jp